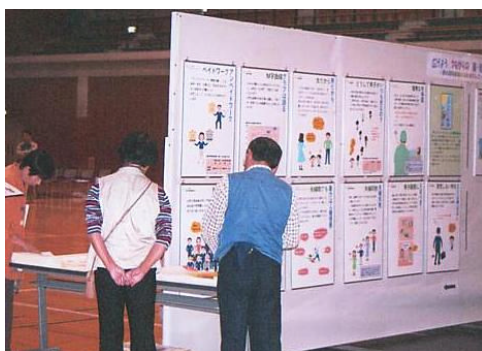


発行：南国市

広げよう つながりの 輪・和・話 —男女共同参画社会の実現をめざして—



なんこく男女共しかがやきプラン推進懇話会（会長：中田欣子）の委員7名は、こうち男女共同参画センター「ソーレ」の協力で『広げよう つながりの 輪・話・和』をテーマに、パネル展を開催しました。

展示パネル…ひとりでもがんばりすぎない介護
ジェンダー物語
男女共同参画社会ってなあに？

- ・と き 平成19年10月20日（土）
- ・と ころ 南国市立スポーツセンター
地域ブロック県民啓発事業
『心呼吸しよう』会場にて

南国市民の約23.5%が65歳以上（平成20年2月末現在）の高齢者です。そして、その半数以上が75歳以上です。介護の問題は、私たちのすぐ身近なところにあります。

これまで、「男は仕事」「女は家庭」という性別役割分担が求められ、介護や家事労働は女性の役割とされてきましたが、この意識も変わりつつあります。

誰かに任せきりにするのではなく、家族がともに考え、協力しあいながら、ひと声かけあう地域でのつながりと、社会サービスの活用などで支え合っていくことが必要です。

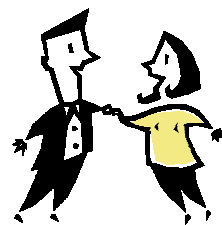


—いくつになっても自分らしく生きるために、お互いの気持ちを大切に—

人生を2倍楽しむ男女共同参画

～「男尊女尊」の国をめざして～

講師：特定非営利活動法人 こうち男女共同参画ポレール
理事 木村 昭子さん



19 年度 男女共生社会づくり研修会

男女が社会のあらゆる分野で、平等に、かつ対等に参加・参画し、個性や能力を発揮し、ともに責任を担うことは、これからの社会を形成していく上でもっとも重要なことです。

H20. 2. 27に開催した研修会には、市民と市職員の計 44 名が参加しました。



こんな慣習
どう思う？

- ☐ ひのえうま
丙午の年には女の子を産まないほうがいい。
- ☐ 相撲の土俵に女性が上がれないのは、古くからの伝統だから守るべきだ。
- ☐ 産後すぐの女性は、神社にお参りしないほうがいい。
- ☐ トンネル工事の現場に女性が入ることは、工事の安全を脅かすことにもなるので禁止すべきだ。
- ☐ 女性職員の容姿を話題にしたりほめたりするのは、職場のコミュニケーションとして必要だ。
- ☐ 結婚したら女性が男性の姓を名乗るのが当然だ。
- ☐ 結婚式に夫婦で出席するときに、祝儀袋に夫の名前だけを書く。

(当日配布資料「わたしの常識？あなたの常識」から抜粋)

諸外国と比較して、日本では女性の議員や管理職が非常に少なく、女性の労働力率にも顕著な差異が見られます。結婚や出産を機に退職する女性が多いのは、日本や韓国で見られる傾向です。男女ともに生きやすい社会だとは言えない現状ですが、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）実現のための取組みが始まっています。

研修では、北欧における育児休業制度にも触れながら、法律が定めている男女共同参画の理念について改めて学びました。また、研修生はグループに分かれて、性差にまつわる慣習について、お互いの意見を尊重しながら、それぞれの考えを話し合いました。

メモ



「ポレール」はフランス語で「北極星」です。こうち男女共同参画ポレールは、高知で初めて男女共同参画を標榜するNPO法人として、男女共同参画という港への海路を示す存在になれたら、との思いでつけられた名称だそうです。

平成 19 年度 DV 被害者サポート講座 ともに考えよう～あなたの周りの暴力

2/13 弁護士 稲田 知江子さん

第1講座 女性に対する暴力 —DV 法の改正をふまえて—

「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（いわゆるDV防止法）の一部を改正する法律」が平成 20 年 1 月 11 日から施行されています。第1講座では、この改正法について、その目的と内容を学びました。また、DVに立ち向かう手段について、手続き上の留意点や相談を受ける際に心がけることなど、弁護士という立場ならではの話を聞くことができました。

2/20 こうち男女共同参画センター「ソーレ」
非常勤職員 金川 淳子さん

第2講座 身の回りで起こる DVへの対応とその背景

第2講座では、身近な女性問題とDVの関係について学びました。暴力の種類やサイクル、暴力の実態などを整理しながら、なぜ男性が暴力をふるうのかを考えていきました。社会的、歴史的な背景の中で男女の経済的格差や支配構造が生まれたこと、そして、「女らしさ」「男らしさ」といった性差による役割が期待されることで、女性も男性も自分らしく生きていくにくい社会であることなどが話されました。



3/3 高知県女性相談所
次長 井上 富美さん

第3講座 DV被害の現状と 被害者支援

女性相談所は、配偶者暴力相談支援センターとしても、日々被害者からの相談に応じています。まず、統計資料から相談の概要について説明があり、件数の増加が暴力事象そのものの増加ではないことを学びました。DVという言葉が認知されてきたことで、潜在化していた問題が表面化し、相談の増加につながっているのです。また、実際の被害者や支援に携わっている方たちが登場するビデオを見て、被害者自身が暴力を受けていることをなかなか認識できない問題の根深さについても学びました。

DV（ドメスティック・バイオレンス） に関する相談窓口

- 高知県女性相談所（配偶者暴力相談支援センター）
088-822-5520
- こうち男女共同参画センター「ソーレ」
088-873-9555
- 女性の人権ホットライン（高知地方法務局 人権擁護課）
088-822-6526
- 警察総合相談電話（高知県警察本部 生活安全企画課）
088-823-9110

男女共生社会づくり研修会では、「海外の現状から私たちの社会を見つめ直してみよう」をテーマに、外国人講師を招いた学習も行いました。

一 貧困と女性の人権問題一

2月1日

バングラデシュと世界の貧困削減と女性の地位向上について

講師：サハリア コノクさん 高知大学黒潮圏海洋科学究科 研究員



一 身分制度と家族一

2月26日

インド、カースト制度の今と家族の中の人権

講師：ケシャムルティ シャジャンクさん 高知大学黒潮圏海洋科学究科3年生



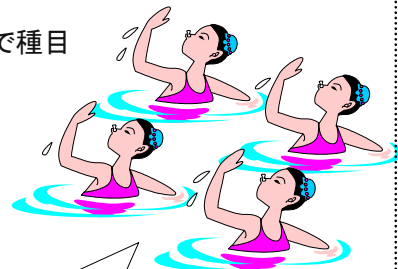
オリンピックの 女子種目

2008年はオリンピック開催年です。近代オリンピックは、1896年開催のアテネ大会から始まりました。

オリンピックに女性の参加が正式に認められたのは、1928年開催の第9回アムステルダム大会から。女子陸上競技が新種目に追加され、日本から出場した人見絹枝さんが800メートルで銀メダルを獲得し、日本人女性初のメダリストとなりました。

同じ陸上競技で人気のある女子マラソンがオリンピックに登場したのは、1984年開催の第23回ロサンゼルス大会だったことを覚えていますか？

2008年北京大会は 28 競技・302 種目で開催されますが、この100年間で種目数は約5倍になりました。種目数増加の要因のひとつに、スポーツにおける女性の地位向上が挙げられます。陸上以外にも、柔道(1992年バルセロナ大会)、サッカー(1996年アトランタ大会)、ウエイトリフティング(2000年シドニー大会)などで女子種目が追加されています。



クイズ

- ①オリンピックで、唯一男女の別なく実施される競技は？
- ②女性が男性のスポーツを観戦することが原則禁止されている国は？

※答えは、このページの最後にあります。

オリンピックには、シンクロナイズドスイミング、新体操など、女子のみの種目もあります。

編集後記

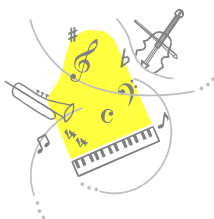


桜の便りが聞かれる時期になり、本格的な春を迎えました。南国市では、3月下旬から田植えが始まり、いよいよ水を張った田の中に、緑が美しく映える季節になってきます。

その田植えの準備の前、3月上旬の「川干」の期間には、地区ごとに「田役」という川のごみや堆積した土を上げる作業が行われます。そして、作業の慰労と親睦のため、夕方から宴会を行う地区もあります。ある地区では、その宴席の料理を数名の男性役員が準備していました。

これまで、宴席の準備といえば女性が担うことが多かったように思います。性別役割分担によらない男女共同参画の考え方が、少しずつ広がってきているのではないのでしょうか。

2007年に内閣府が実施した世論調査では、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきであるか」との問いに「反対」と答えた人の割合が52.1%となり、1979年の調査開始以来初めて「賛成」を上回りました。



『ハーモニー』に関するお問い合わせは、
平成20年度から生涯学習課 生涯学習人権係にお願いします。

電話 880-6569 FAX 880-6201 メールアドレス jinken@city.nankoku.kochi.jp



クイズの答え

①馬術 ②イラン